

令和6年9月2日



園長 中川 宏美

# みらいだより

迷走する台風に振り回された後は朝夕いくらかしのぎやすくなりましたが、しばらくは残暑が続きます。楽しみにしていたなつまつりも延期になりました。子どもたちは、準備したなつまつりを今週楽しむ予定です。なつまつりを通して異年齢の子どもたちの関わりが深まっています。秋になったらご家族一緒に楽しんでいただけるおまつりを開催する予定です。

暑さのせいか体調を崩している子が増えています。引き続き、健康には十分気をつけていただきますようよろしくお願いいたします。

9 月			
月	日	曜	行事予定
9	14	土	・保護者交流会(どんぐり) ・お弁当の日
	17	火	身体測定(どんぐり・ひかり)
	18	水	身体測定(たけのこ・そら)
	19	木	身体測定(りす・うさぎ)
	20	金	乳児リハーサル
	24	火	幼児リハーサル
	27	金	幼児リハーサル
	28	土	お弁当の日

※変更の場合あり

## コミュニケーション力を伸ばす

慶應義塾大学名誉教授 山本淳一氏

- ・大人が先回りしないで、子どもが自発的にできるよう待つ様子を見る。
  - ・子どもの良い行動を具体的な言葉で認める。
  - ・子どもの困った行動を減らすのではなく、良い行動を増やすことを目的とする。
- 子どもが、困った行動、問題行動を起こしていると大人は、それをなんとか減らそうとします。困った行動を減らそうとすればするほど、さらに問題行動を増やしてしまったり、その場は困った行動が減ったとしても別のところで問題行動が現れてくる可能性があります。

## なつまつりの準備 (そら・ひかり) 子どもが自分で考えて、自分で決める

「ここに看板作る」「柱つけたら折れんかね?」



「紐持っしね」「JUSVANのプリンター」



「ポテトこっちで揚げるね」「じゃあ袋に入れる人やる」



「このままだったら2つ目小僧だよね~」「お面作らなきゃ!」



「なかなかあたらない」「もうちょっとまえでやってみよう」

子どもが自分で考え、提案して変えられる。子どもたちが安心して何でもでき試すことができる。時間がしっかりとれ今日と明日が繋がる。子どもの思いやつぶやきを大切にしている環境を大切にしています。

**どんぐり組(0歳児)：「みんなではあ！！」**

いないいないばあっ！シフォン布を自分でとったり、友だちの顔にかかったシフォン布を取っては、「ばあ！」友だち同士で笑い合っていました♪友だちとの関わりが増え、楽しいを共感しています。



**たけのこ組(1歳児)：「ぎゅつぎゅつ〜」**

友だちや保育者が砂や泥を握ったり固めたりする様子を見て、「あ！おにぎり」「おにぎりぎゅつぎゅつ」「ぎゅ〜」と、おにぎりにみたとながら泥団子を作ります。にぎったおにぎりは、壊れないようにそっと持ち上げていました。砂や泥の性質に気付いています。

**りす組(2歳児)：「いいにおい！」**

畑の水やりをしながら大葉をみつけると「なんかいいにおいするよ」「これだ」「このはっぱ、いいにおいするんよ」と友だちに伝えます。トマトやなすび、オクラなどの野菜の葉っぱも「これは？」「ないね」と野菜のにおい比べをしていました。



**うさぎ組(3歳児)：「むいて、むいて」**

玉ねぎの皮むき。「くさ〜い」「むけてきたよ」「しろ〜い」など皮をむきながら、においや感触について気づきを言葉にして一枚一枚丁寧に皮をむいていきます。むき終わった皮を両手で揉んで「たまねぎのかわ、きもちいいよ」と皮の感触をたしかめていました。

**そら組(4歳児)：「いろいろな形」**

「どうやっているつけたんかね」「えのぐでつけたんじゃない」「ここにもあるよ」「こんなのもつくれるんだね」「これがすき」と一人ひとりが面白いと感じたことやみつけたことを友だちと伝えあいながら『段ボール彫刻展』を鑑賞していました。「帰ったら、段ボールにいろを塗って実験してみよう」と意欲満々でした。



**ひかり組(5歳児)「川冷たい！」**

妹背の滝で、「かわ、つめたい」「みてみて、ながれる」「このいしどけてからもっとながれるようにしよう」「わぁ〜めっちゃはやい」自分たちで石を移動したり、積み上げたりして川の流れを工夫します。繰り返し試行錯誤しながら川の流れの変化を探究していました。